(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先)川崎市長

郵便番号 〒160-0023

住 所 東京都新宿区西新宿八丁目5番1号

氏 名 有限会社キューブ川崎インベストメント 印

取締役 中澤 真二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

又 は 名 称	/1	可 .	1四1小	二吃 门	נאט	東の推進に	判 9 つ 元	ド沙布・サオ	」	ル 規圧により、 人切この	リ掟山しより。
又は事業所の所在地	事 又					有限会社キ	ューブル	川崎インベスト	・メン	۲	
規則第4条第2号該当事業者	主又に	た る ま事業	5 事	፟ 務 D所在	所述	川崎市川崎	崎市川崎区日進町1-14				
該 当 す る 事 業 者						☑ 規則第	4 条第	1号該当事業都	首		
の 要 件						□ 規則第	4条第	2 号該当事業者	Ĭ		
□ 上記以外の事業者(任意提出事業者) 主 た る 事 業	該 の	当す	る 要	事業	者 件	□ 規則第	4 条第 :	3 号該当事業者	ž		
主 た る 事 業 大分類 K 不動産業,物品賃貸業 中分類 69 不動産賃貸業・管理業 主 た る 事 業 貸事務所業 ② 原油換算エネルギー使用量 2,003 k1 □ 自動車の台数 台 □ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量 t - CO2 担 当 部 署 名 管理二課 所 在 地川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号						□ 規則第	4 条第 4	4 号該当事業者	Ĭ		
主 た る 事 業						□ 上記以	外の事	業者(任意提出	出事業	者)	
の 業 種 中分類 69 不動産賃貸業・管理業 主 た る 事 業 貸事務所業 □ 原油換算エネルギー使用量 2,003 k 1 □ 自動車の台数 台 □ エネルギー起源の二酸化炭素 は・CO₂ □ 以外の温室効果ガスの排出の量 せ・CO₂ 担 当 部 署 名 管理二課 所 在 地川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号	ŧ	た	る	事	業	大分類	K	不動産業,物	物品賃1	資業	
の 内 容 見事物所素 □ 原油換算エネルギー使用量 2,003 k1 □ 自動車の台数 台 □ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量 せ ・ CO2 担当部署 担 当 部 署 名 管理二課 所 在 地 川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号	の		業	_		中分類	69	不動産賃貸業	・管理	!業	
事業者の規模 自動車の台数 台	主の	た		事	業容	貸事務所業					
エネルギー起源の二酸化炭素						☑ 原油換	算エネノ	レギー使用量		2,003	k 1
連 A 担当部署 担当部署 名管理二課 所 在 地川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号 特記事	事	業者	首 の	D 規	模	□ 自動車	の台数				台
連絡 担当部署 所在 地 川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号 特記事											t - CO ₂
連 絡 所 在 地 川崎市川崎区日進町1-14 電話番号 044-221-0309 FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号 特記事						古出空器	担当	部署名	管理	二課	
FAX番号 044-221-0292 メールアドレス 0 事業者番号 行機 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						끄그마숍	所	在 地	川崎市	市川崎区日進町1-14	
メールアドレス 0 事業者番号 特記事	連		絡		先		電話番	号	044-2	221-0309	
事業者番号 特						-	F A X 都	号	044-2	221-0292	
受付 事						メ-	ールアト	ドレス	0		
受 特 付 事		\Box						事業者番	등		
脚							性				
<i>ᄩ</i> ᇸᅵ	受付										
							事 項				

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ~平成24年度 (報告年度 22年度分)
温室効果ガスの排出の量の 削減目標の達成状況及び温 室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の 削減目標を達成するための 措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
他の者の温室効果ガスの排 出の抑制等に寄与する措置 の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
備考	

- 備考 1
 - 2
- 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。 のある欄は、該当する 内にレ印を記載してください。 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。 印の欄は記入しないでください。 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

- 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)
- (1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)
 - ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	/			基準年月	芰		第1年原	芰		第2年度		第3年度	E	目標排出	量
排	出	量	(実)	3,377 2,682	t - CO ₂	(実)	3,361 2,669	t - CO ₂	(実)	t-CO ₂	(実)	t -CO ₂	(実)	3,262 2,591	t -CO ₂
削	減	率	_	/		(実)	0.5 0.5	%	(実)	%	(実)	%	(実)	3.4 3.4	%

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原 単 位 の 活 動 量			単位		
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排 出 量 原単位等の値					
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	基準年度からテナント稼働率が上昇し、また昨年は一昨年より夏場の平均気温が2~3 高く、空調負荷が増大したが、各種省エネ施策が奏功し排出量は減少した。
第2年度	
第3年度	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

記載なし			

- 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況
- (1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等	計画	・推進体制の整備・外部機関の利用 ・空気調和の管理・ヒートポンプの導入 ・変圧器等の適正管理・照明設備の運用管理 ・給湯設備の効率管理・経年劣化等の点検 ・熱源機器の更新
(第 1 号、	第1年度	・共用部照明の間引き、不要照明の消灯 ・冷暖房の設定温度調整
第2号、第4号該当者等	第2年度	
当者等)	第3年度	
_	計画	
自動車等 (第	第1年度	
第3号該当者等)	第2年度	
	第3年度	

ı	())再生可能エオ	スルギー	- 源等の利	田宝结
١	_	ノサエリ昵子1	ソルエ ー	「ルホモリノイト」	用天浪

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

記載事項なし	
--------	--

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考
記載なし			

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

種	類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考
記載なし				

1	他の老の温安効里ガス	の排出の抑制等に寄与する措置の実施状況
4	一心の白の血毛が木刀人	い待山の作門寺にすう 9 包括目の天心がか

計画	記載事項なし
第1年度	記載事項なし
第2年度	
第3年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計画	記載事項なし
第1年度	記載事項なし
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績(排出係数反映)

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	3,087	t - CO ₂
(調)	2,605	1-002

(2) 事業所等単位(第1号、第2号該当者等)

ア 年間の原油換算Iネルド-使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
キューブ川崎ビル	川崎市川崎区日進町1-14	6911	貸事務所業	3,087 t-CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂

イ 年間の原油換算Iネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t - CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂

ウ 年間の原油換算Iネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500kl 未満	
300~400kl 未満	
200~300kI 未満	
100~200kI 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等単位(第4号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が 3,000 t 以上(二酸化炭素の場合はエネルドー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t -CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂
				t - CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が 3,000 t 未満(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の数

事業所数	
------	--